



## 都内で行う過去最大規模の移住相談会 オールぐんま暮らしフェア2019が有楽町で開催

ぐんま暮らし体験型移住フェア～オールぐんま暮らしフェア2019～

- 期日：11月24日(日)
- 場所：東京交通会館12階カトレアサロンAB、有楽町駅前広場
- 主催：群馬県 共催：認定NPO法人ふるさと回帰支援センター
- 内容：移住・就職相談、ぐんま暮らし体験、先輩移住者の体験談等の各種セミナー など

### 過去最多の相談件数となり大盛況！

11月24日(日)に、東京都千代田区有楽町にある東京交通会館12階カトレアサロンABと有楽町駅前広場を会場として、「ぐんま暮らし体験型移住フェア～オールぐんま暮らしフェア2019～」が開催されました。本イベントは平成27年から開催され、全体では6回目、今年度は2回目の開催となります。そのなかでも今回は過去最大規模での開催であり、延べ相談件数は480件となりました。これは、これまでの最高値(317件)を大幅に上回り過去最多の相談件数となりました。

当日は山本知事も会場に駆けつけ、有楽町駅前広場に設置されたステージから挨拶を行いました。同ステージでは、イベントに参加した各市町村のPRや県産農畜産物のPR、前橋だんべえ踊りなどが行われ、盛り上がりを見せました。また、ステージ周辺では、様々な市町村等が物販を行い、県内各地の農産物や特産品の販売が行われました。

カトレアサロンABでは、市町村や企業などの相談ブースが設けられ、全部で56ブースが出展されました。この他に、「ぐんま」ならではの「こんにゃくづくり」や「だるまの絵付け」などの体験コーナーや、実際の移住者が提供するコーヒーの試飲コーナー、さらに、セミナーコーナーでは本県の魅力や移住時の経験談等について、移住コーディネーターや先輩移住者による情報提供等が行われました。



山本知事による挨拶



移住相談の様子

### 本県産農産物の展示と「ぐんま名月」の試食宣伝を実施！

当センターでは、仕事情報エリアに「農産物展示・試食コーナー」を出展し、本県産農産物の展示PRと本県産「ぐんま名月」の試食宣伝を実施しました。農産物の展示PRでは、本県が全国2位の生産量を誇る「きゅうり」を始め、「トマト」や「ねぎ」といった野菜や、冷涼な気候を利用して高品質な生産が行われている「スプレーギク」、そして本県が育成したりんご新品種「紅鶴」の展示を行いました。また、展示した農産物を同会場で実施されたシールラリー抽選会の景品として来場者に配布することで、本県産農産物の品質の高さや美味しさについても広くPRすることが出来ました。

農産物展示・試食コーナーの近くには就農相談ブースも設置され、本県での就農を考えている方や農業に興味がある方などが相談に訪れていました。

※「ぐんま名月」の試食アンケートの結果については、別号で配信させていただきます。



就農相談ブースの様子



農産物展示コーナーの様子



試食宣伝の様子